

指でそれを叩たく真似。

**金持** (富豪) 「金」を表わした手をそのま  
ま肩の辺りまで上げ(金が多く積まれてあ  
る)。次に「家」の手まねをしたまま、両手を  
上へそらして、家の屋根を大きく見せる。

**金儲け** 「金」を表わしてから、次に、掌  
を前向け指頭を上にした五指を彎曲させ  
て、その手をぐっと手前へ引き寄せる。

**靴** (イ) 左脇で靴を抱える真似(抱え靴)  
(ロ) 右手で靴を掲げる真似(掲げ靴) (イ)

人差指と親指の二指の指頭を右肩につけ、そ  
のまま胸から下へ斜めに降して肩にかけた靴  
の紐を表わす(かけ靴)

**株式** 指頭を上にした人差指と中指の両  
手を夫々頭の左右にして交互に前後に運動さ  
せる。

**釜** 両手で右左夫々の耳の上をつまみ、上  
へつり上げるようにする。

頭部全体を釜として、釜の縁(両耳)を持  
ち上げる表現。

**鎌** 一束の草をつかんだように拳にして左  
手の下で、右手の曲げた人差指(鎌)を左へ  
弧を描いて手前へ引いて草を刈り取る身振  
り。

**かまわない** 小指の指頭で、下口唇を二、  
三度軽く叩たいて見せる。

**神** 人差指で上(天)をさす。「天にまし  
ます神」である。

**紙** 「白」の手まねをして(人差指の指頭  
で歯をさす)次に、両手の人差指で空間に口  
形を描く(両手の人差指の指頭を合わせてか  
ら左右に離し次にそのまま同時に平行に下  
降させ、また両指を相寄らして指頭を合わ  
す)

**雷** 「稲光」の手まねをしてから、いそい  
で両手で左右の耳を塞ぐ

亀 掌を左側に向け指頭を前方にさした五指のうち親指を残して他の四指を折り曲げた右手の上に、五指の指頭を右にさし掌を下に向けた左手を被ぶせ右手の親指を外にのぞかせる。親指は亀の頭、その指頭をびくびく動かせる。被ぶせた左手は亀の甲。

がめつい 人差指と親指で輪にしたのを、口にくわえるようにして（斉ちんぼの手まね）掌を下に向けて五指を屈めた両手で物を掻き寄せる身振り。

カメラ 掌を下に向け五指の指頭を右にさした左手。その五指の指頭をまるく集め合せて輪（空洞）をつくる。それをカメラのレンズとして胸の前にして、掌を内側に向けた右手をシャッターとして、左手の輪の穴（レンズ）を塞さぎシャッターを切るように下へ落とす。

蚊帳 蚊帳の吊り手を結ぶ真似を左右に二

度ばかりくり返して、蚊の裾をさばいて頭をくぐらせ入る身振り。

火曜日（火） 焰が燃え上るのを表現する心持で、掌を上に向けた両手の五指を集めては伸ばし集めては伸ばししながら、両手を交互に上昇下降させる。

空（空っぽ） 五指の指頭を右にさし下に向けた左手の掌の下に、右手の親指（他の四指は指頭を前方にさしている）の指頭を軽くつけたまま、他の四指を左右に振る。左手の下（物の内部）に何にもないと四指を振ったこと。

辛い 掌を内側に向けた五指の指頭を上にしてやや曲げたので、開いた口の舌の上を掻き廻わす真似。

鳥かみす 黒い——鳥

ガラス 「鏡」と同じ手まね。

仮りに 口の中で舌をねじらせて片頬をふ